

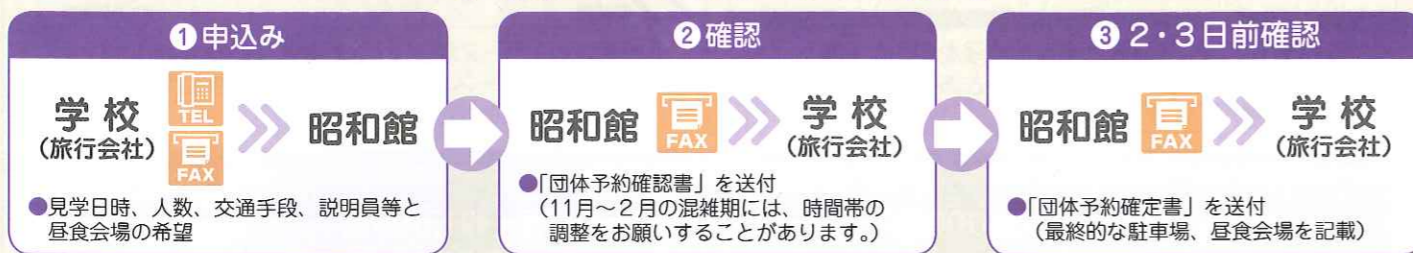
昭和館 だより

第23号

平成27年度 昭和館年間行事予定

年	月日	館の行事	その他
平成27年	1月6日～18日	リニューアルのため常設展示室休室	※紙芝居定期上演会（奇数月 第4日曜日） 昭和館で所蔵する紙芝居約500点の中から、 紙芝居師の梅田佳声さん達に演じていただきます。
	3月下旬～12月中旬	写真展 *途中入れ替えのため休みあり	
	3月下旬～5月上旬	春の特別企画展	
	4月29日	昭和の日（無料開放）	
	7月～1月	昭和館見学作文コンクール作品募集	
	7月～1月	高校生ポスターコンクール作品募集	
	7月～8月	夏の特別企画展	
	10月17日～10月27日	巡回展（長野県）	
平成28年	10月31日～11月8日	巡回展（和歌山県）	
	3月下旬～5月上旬	春の特別企画展	

学校団体見学のご案内



説明方法が選べます 要予約 先着順

●事前説明
見学の前に、説明員から館内の概要説明を10分程度いたします。説明後は、自由にご見学ください。

●同行説明
説明員が1クラスに1名付き添い、常設展示室をご案内いたします。
*2クラスで約1時間、3クラスで約1時間30分

昼食会場 要予約

●3階研修室（使用中を除く）を昼食会場として、利用いただいております。
*他校との共用あり *収容人数(190人) *昼食時間は30分以内

大型バスもOK 要予約

●事前にご連絡ください。近隣の駐車場を確保します。

第23号 学校教職員下見用
常設展示室 無料入場券 (コピー可)

期日 年 月 日 ()

学校名

ご芳名 他 名

お気軽に下見にご来館ください。
本券を1階受付にご提示いただければ無料で見学できます。

利用案内

開館時間：午前10時から午後5時30分
※入館時間は午後5時まで

休館日：月曜日
(祝日又は振替休日の場合は、その翌日)

常設展示室入場料(平成27年1月1日現在)

	個人	団体(20名以上)
小・中学生	80円	60円
高校・大学	150円	110円
65歳以上	270円	230円
大人	300円	230円



お願い 本誌を読まれたご感想、当館へのご意見、実際に見学された際のご感想等を下記にお送りください。今後の本誌の編集と、館の運営の参考とさせていただきます。



昭和館は、戦中・戦後の国民生活の労苦を伝える国立の施設です。開館以来、多くの小・中学生、高校生の皆さまにご来館いただいております。学校団体の見学に際しては、説明員による対応、昼食場所の提供、駐車場の確保を行っています。社会見学、校外学習、修学旅行などに昭和館を是非ご利用下さい。

職員一同、皆さまのご来館を心よりお待ちしております。

応募券 左の応募券を切り取り、はがきに貼って、昭和館 総務部までご郵送ください。DVD「ショーコちゃんの昭和館を見よう！」を学校にお送りいたします。



〒102-0074
東京都千代田区九段南1-6-1 昭和館 総務部
TEL 03-3222-2577 FAX 03-3222-2575
info@showakan.go.jp http://www.showakan.go.jp

7・6階 常設展示室

昭和10年～30年頃までの資料・写真・映像を展示しています



教科書に掲載されている資料の実物を見ることによって、子どもたちにより実感してもらうことができます。



7階 「戦中の学童・学徒」

教科書で紹介されている戦時中の教科書等が展示されています。



6階 「子どもたちの戦後」

墨塗り教科書等が展示されており、戦中・戦後を通して子どもたちの暮らしの変化が学習できます。

3、4年生の「昔の道具とくらし」学習にも役立ちます。



7階：昭和10年頃の家庭

氷冷蔵庫、洗濯たらいと洗濯板、ラジオ等が展示されています。

6階：復興に向けて

「三種の神器」と言われた冷蔵庫、洗濯機、テレビが展示されています

体験コーナーでは、水くみ体験などを通して、水道や電気のない生活の大変さを体験できます。



5階 映像・音響室

写真や映像、絵画資料を見たり、SPレコードを聴いたりして、当時の人々がどのような暮らしをしていたかなど調べることができます。



「絵画」では、体験者が空襲の様子を描いた絵などを見ることができます。「写真」とあわせて空襲について学ぶことができます。



新機能の「テーマから探す」では、「空襲」「学校」「遊び」「写真ニュース」「アニメ」「映画主題歌と挿入歌」の6つジャンルから視聴できます。

🔍 収蔵項目・収蔵数

写真(約20,000点) / ニュース映画などの映像(約1,600点) / SPレコードの音源(約12,000曲) / 絵画(約300作品)

4階 図書室

児童書架(約600冊):子どもたち向けの開架コーナー。見学時の調べ学習や自由時間に活用できます。



🔍 昭和10年～30年代(戦中・戦後)の「国民生活」に関する図書や当時刊行された雑誌を、約11万冊所蔵しています。

※蔵書には、開架書棚に出ているものと閉架書庫に入っているものがあります

- ・昭和時代や戦争について調べられる参考図書、事典
- ・昭和のくらしに関する児童書、国民生活関連資料
- ・戦争体験を書いた児童書、体験集
- ・「墨塗り教科書(復刻版)」、教育関連資料
- ・昭和の子どもたちが読んでいた絵本、漫画
- ・昭和の街並みや人びとの様子を写した各地の写真集

昭和館ホームページからも蔵書の検索ができます。